

# 13 家庭学習

(※家庭学習 60・90 運動展開中【少なくとも小学校 60 分間、中学校 90 分間学習時間を確保】)

家庭学習にはいろいろなねらいがあります。学力の定着だけでなく、粘り強さや一つ一つの活動をきちんとする態度も身に付き、将来、自分の夢を実現していく力につながります。

## 【家庭学習の役割】

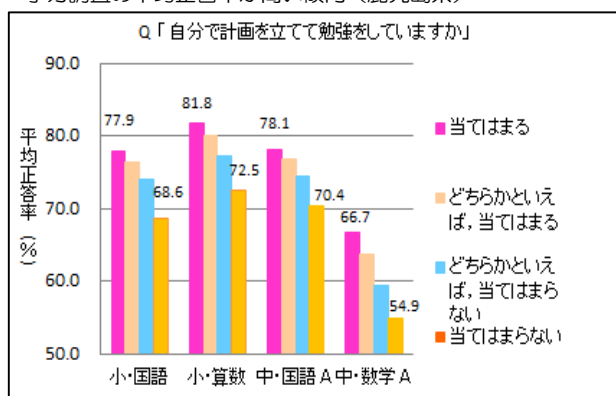
- 授業で学習したことの理解を深め、記憶を確実にします。
- 計算や漢字、英単語など、繰り返し練習することで知識、技能が定着します。
- 学校で学んだ知識、技能を使って様々な問題に取り組んだり、実際の生活に生かしたりすることで、理解が深まります。



## 【保護者から子どもへの支援】

- 例えば
- 子どもが勉強している時間はテレビを消して学習時間を確保する。
  - インターネットやスマホ等は時間を決めて利用させる。
  - 子どもの本読みを聞く。
  - 読書の時間を決めて、その時間は一緒に読書をする。
  - 机の上やまわりを整理整頓させる。

家で、自分で計画を立てて勉強をしている児童・生徒ほど、学力調査の平均正答率が高い傾向（鹿児島県）



〔平成 29 年度全国学力・学習状況調査 質問紙〕(文部科学省から)

家庭学習では、宿題の他にも、自分で計画を立てて勉強をすることが大切です。全国学力・学習状況調査の結果からも、「自分で計画を立てて勉強をしている」児童・生徒ほど、平均正答率が高いことが左のグラフから分かります。

## 【自分で計画を立てて学ぶ学習(例)】

- 授業の復習や予習をする。
- 重要語句をまとめる。 ・ 漢字の起源を調べる。
- 新聞記事やコラム、社説等を要約する。
- 地図を見る。 ・ 歴史上の人物や出来事を調べる。
- 興味があることを本などで調べ、まとめる。

- 家庭で語る時間をつくってみましょう。学習の意欲アップにもつながります。
  - 少しの時間でも話をしてみましょう。(子どもの考えを引き出す会話になるよう工夫しましょう。)
  - 「学校でどんなことをしたの?」「どんな勉強をしたの?」「困っていることやして欲しいことって何?」「好きなことは何?」「何になりたいの?」・・・
  - 学校や家庭で頑張っていることを見つけて、機会を逃さず、ほめてあげましょう。自信につながります。

## 教えて! Q & A

Q 家庭ではどんな学習をすればいいでしょうか?

A まず、宿題。次に自分で計画を立てて学ぶ学習。その習慣を身に付けさせましょう。学校が出す宿題だけでなく、自主的に、間違い直しをしたり、興味があることを調べたりするなど、自分で計画を立てて学習に取り組むことは、学ぶ意欲を高めます。家庭学習の習慣が身に付くまで、子どもの頑張りを認めながら、応援していきましょう。